



令和3年4月27日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇等の動向について

4月26日(月)午後7時頃、海上自衛隊は、宮古島の南約160kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻、レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻及びフユ級高速戦闘支援艦1隻の計6隻を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、4月3日(土)に男女群島の南西海域で確認され、その後、沖縄本島と宮古島間を南下したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第2護衛隊所属「あさひ」(佐世保)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、所要の情報収集・警戒監視を行った。

また、27日午前、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」から早期警戒ヘリコプター(Z-18)1機が発艦し、大正島領空の北東約50kmから約100kmの空域を飛行したことを確認し、戦闘機を緊急発進させる等により対応した。

クズネツォフ級空母(16)



レンハイ級ミサイル駆逐艦(101)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(120)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(131)



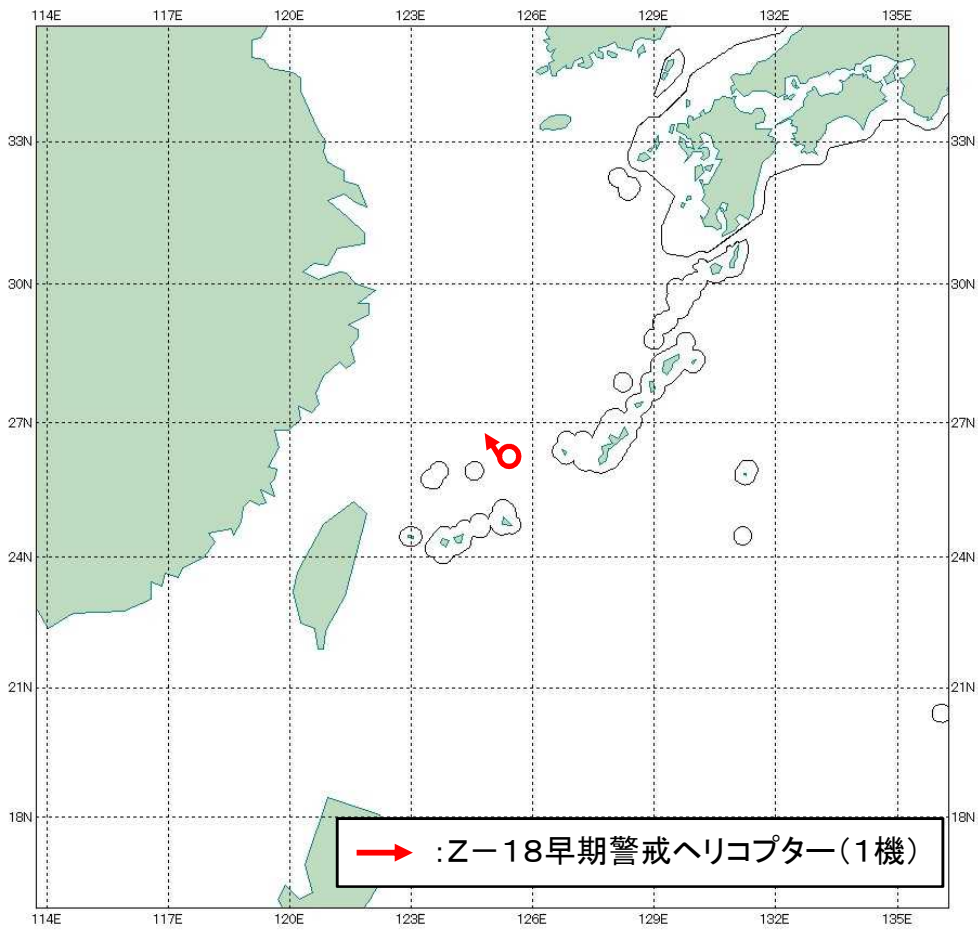
ジャンカイⅡ級フリゲート(577)



フユ級高速戦闘支援艦(965)



行 動 概 要



対象機（Z-18早期警戒ヘリコプター）



航空自衛隊撮影